

## 一般社団法人日本薬学生連盟 2021年度執行部立候補申請書

立候補者氏名	長田紀俊
立候補する役職	内務統括理事
大学/学部/学科	東京薬科大学薬学部
学年	3年
所属	関東支部、外務部、内務部、交換留学委員会、AMSA Japan
日本薬学生連盟での活動経歴	<p>2018年 入会 APPS2018スタッフ、関東支部参加 フリーム運営スタッフ 他団体コラボ企画(AMSA Japan)企画長 薬学生フェスティバル運営スタッフ 地域連携委員会、交換留学委員会所属 関東冬SEP運営スタッフ</p> <p>2019年 AMSA Japanのスタッフ参加 外務部、内務部所属 新歓運営スタッフ 薬学生フェスティバル運営スタッフ</p> <p>2020年 オンライン新歓運営スタッフ チーム医療たまごの会運営スタッフ 本屋×薬局イベント運営スタッフ 関東支部ラジオ企画運営スタッフ</p>
立候補動機	<p>2018年度内務統括理事 熊澤 雅貴氏の推薦 2019年度内務統括理事 中村 真悠氏の推薦 2020年度内務統括理事 藤川 真美氏の推薦</p> <p>1年生のころに2018年度の内務統括理事の熊澤先輩からお話を聞き、内務部の業務に関心を持ったこと、その後活動をスタッフ会員として続けていく途中で所属した他団体での活動を通して得た経験を薬連に還元して運営体制の効率化を目指したいと思いました。 それに加えて2020年度の内務統括理事の藤川先輩や2019年度内務統括理事の中村先輩から推薦を頂き立候補する決意を固めました。</p>
問題点と改善案	<p>問題点</p> <p>① 「各部署でのイベントの告知を個別に行っている現状で会員にとってより利便性の高いイベントの認知方法を確立すればイベント参加率の向上が見込めるのではと考えた。」</p> <p>② 「内務部内で所属スタッフに業務の分担が出来ずスタッフが所属するメリットが見いだせていない。またスタッフの活動意義として内務部での新たな業務で日本薬学生連盟内で会員の活動をより快適にするサービスの立案、運営をする事で内務部員としての団体への貢献度を向上させるべきではないかと考えた。現状内務部員は低学年層に属するスタッフが少ない為これらのことを実現するためには活動時間の確保が比較的可能な低学年層の内務部員の増加が必要とされる。」</p> <p>改善策</p> <p>①「月一で薬連内で企画予定のイベントの一覧をメルマガ、公式LINEにて配信。」 日本薬学生連盟のHPへの誘導も含めてイベントのリマインド効果と参加者の増加を狙う。 配信時期は月末とし、来月のイベント内容を配信予定。下記に記載の各部署から所属してもらったスタッフにイベント情報のリストアップ業務を求める。</p>

	<p>企画書が承認されたタイミングで各部署の長にリスト化する為の資料として部署、企画名、開催日時、オフライン、オンラインを記入してもらいスプレッドシートを整備しその資料を元に業務にあたってもらう。</p> <p>②「コレマナ第5弾の企画を内務部主体の定期コンテンツ化する。」 11月に開催したコレマナ第5弾を内務部内で内務部員の教育として開催した後滑り出しとして下記に記載した派遣してもらい内務部に参加したスタッフの所属先で「スタッフの企画立案、運営能力向上を目的とした小規模イベント」を行う。所属してもらっている内務部員、副統括(、内務統括)で運営を行いスタッフ会員の活動の為に基礎能力のフォローアップを目指す。 初動としては派遣されたスタッフの所属先の長が希望する場合はスケジュールで優先的な開催を予定。その後は各長にヒアリングを行い開催希望が出た部署にて開催。</p> <p>改善策①、②を実行する為に必要とされる事 「支部、委員会、部署で了承をもらえた所のみでスタッフを1人以上内務部に派遣してもらい内務部員として兼任してもらう。」 内務部は業務の性質上統括以外に仕事を分担できない側面があるが勧誘活動など分担可能な業務もあると考える。 またこれまでも言われてきた問題点の解消と団体としての質の向上を目指すために内務部内でレギュラー、スタッフ会員の日本薬学生連盟内での利便性を高めるサービスの運営、立案に携わる体制の構築は必要だと考える。その為に部内で活動可能なスタッフ数を増やし統括が本来の業務にキャパシティを割きながらも管理、運営できるシステムを作りが必要になると考えた。この時副統括を部内で設置して内務部員数も5人から8人程度の人員の増加を期待する。 また、人員増加に伴い今年度のようなオンラインイベントでの勧誘業務補助、オフラインが解禁された時に会員登録作業を効率的に行うために遠方に内務部員を配置できる体制作りも見込む。</p>
<p>活動計画</p>	<p>会員・委員会登録の手続き HP からのお問合せ対応 本部・支部加盟団体との連絡 メーリングリストの登録・送信・管理 毎月一回のイベントリスト配信(予定) コレマナ定期企画の運営(予定)</p>
<p>所信</p>	<p>私はこれまで3年間日本薬学生連盟の一員として活動させてもらっています。その中で学外への積極的に出ていく事、沢山の方との繋がりを持つ事、大きな視野を持つ事の重要性を学びました。自分の生活を変えたこの大きな経験を得るきっかけとなったAPS-Japanに何か新たに貢献したいと思っていました。</p> <p>団体の窓口である内務統括理事は、会員の皆さんと一番身近に接する立場であり責任が大きいですが内務統括理事は新規会員の学生さんに私が学んだ「沢山の方との繋がり」を作る重要な仕事を担える役職であるので携わらせていただきたいと思います。</p> <p>内務統括理事に就任させて頂いたあかつきには責任と自覚を持って真摯に業務にあたりたいと思います。また、他団体での運営の経験を活かして日本薬学生連盟がさらに質の良い団体へとなれるよう最後まで努力していきたい所存です。</p>